

楽しく呼吸 ニュース

2018.3.30
発行
No. 46



第46回楽しく呼吸会の様子



今回の楽しく呼吸会では、薬剤師さんからぜん息とCOPDの治療薬についてのお話を聞きました。

ぜん息も COPD も吸入薬が治療の中心です！

様々な吸入薬が発売されていますが、どの吸入薬が自分に合っているのか主治医の先生とよく相談して、適正な吸入薬を継続していくことが大切です。

吸入薬は正しく吸入しないと治療効果が低下します

- 正しい吸入方法を身につけていないと、口に薬が残ったり、肺に少ししか薬が行き届かなくて十分な効果を発揮しません。
- 長期間続けていくうちに自己流になってしまうこともありますので、定期的に見直す必要があります。

吸入操作	pMDI 製剤 	DPI 製剤 
①薬のセット	吸入前に良く振る(分離型のもの)	カチッと音になるまで動かす
②姿勢	姿勢を正す	
③吸入前の息	自然に吐き出す	深呼吸の様にしっかり吐き出す
④薬剤の吸入	3秒くらいかけてゆっくり吸入	早く深く吸入する
⑤息止め	5秒くらいを目安に、苦しくない程度に息止めをする	
⑥吸入後のうがい	吸入後はうがいをする	

あおぞら財団
やりやま
(鎗山・谷内) TEL. 06-6475-8885

西淀川公害患者と家族の会
(上田) TEL. 06-6475-0790

開催日 2/9 (金) のざと診療所
3/16 (金) 姫島診療所

よくあるご質問



- Q** 喉が渇くことが多いけれど大丈夫？
- A** 抗コリン剤を服用していると副作用として唾液の分泌が止められてしまい、喉が乾きます。そのため、喉が渇くということは薬を適切に服用できていることと考えても大丈夫です。
- Q** 薬を欠かさずのんでいるつもりでも、いつのまにかお薬が余ってしまいます。
- A** 薬が余っている時は薬局に持っていけば、調整します。一度、薬剤師に相談してみてください。

次回の お知らせ

第47回 楽しく呼吸会

呼吸器疾患で苦しむ患者さん同士、日頃の病気の悩みを交流したり、勉強会などを開催しています。病気と向き合い、お互いが支え合っていくためにつくられた会です。ぜひ気楽にご参加ください。

「COPD、自己管理」

講師：理学療法士

のざと診療所

4月13日(金) 14:00 ~ 15:30

